

図書館員のひみつの本棚 第133回

もうすぐ梅雨ですね☆今回は雨の日にぴったりの絵本をご紹介します。

『かさもって おむかえ』

征矢 清／さく 長 新太／え 福音館書店 1969年 972円

<お勧め年齢>

- ・乳幼児☆☆☆
- ・低学年☆☆
- ・中学年——
- ・小高学年——
- ・中学生——
- ・高校——
- ・一般——

(☆が多い年齢の子どもにお勧めです。)

<本の紹介>

雨の日にお父さんを電車の駅まで迎えに行ったかおるに声をかけてきたのは、ねこでした。なかなか帰ってこないお父さんを、乗り換えをする地下鉄の駅まで迎えに行こうというのです。待ちくたびれていたかおるは、ねこと一緒に地下鉄の駅に行くための電車に乗り込みますが、その車両に乗っていたのは、くま、おおとかげ、さる、そうなどのたくさんの動物たちでした。

<子どもに手渡す時のポイント>

雨の日を舞台にした、ちょっと不思議なお話です。動物たちの登場する場面に子どもたちはびっくりして喜んで聞いてくれますが、全体としてはお父さんを一人で迎えに行く子どもの気持ちが丁寧に描かれているので物語です。

最初と最後の主人公の歌のところは、節などをつけて読んであげると楽しく聞いてもらえるのではないのでしょうか。

このコーナーで紹介した本はお近くの図書館や書店に置いてあります。ぜひ手にとってみてください。

総合図書館 重村さやか

